



- 1~5 稲刈りを体験した2年生。幼稚園の頃から農作業をたくさん経験しているのでみんな慣れっこです☆
- 6 稲刈りをした田んぼまで往復4kmの道のり。途中で見つけた彼岸花を花束のようにして見せてくれました
- 7 高平幼稚園生と一緒に、今年も大きなお芋がたくさんとれました
- 8~10 高平ナナマツの森で間伐(写真8)と下草刈り(写真10)。「薪割りした木はいい匂い~(写真9)」

## 優しさと自然がいっぱい高平



**特産・ヤマフクモチ米の稲刈り**

昨年10月私たち2年生は、6

高平小学校の自慢は、みんなが優しいことです。人数が少ない分、学年に関係なくあいさつをしてくれたり、遊んでくれたりします。毎週金曜日は「やさしさ発見の日」。優しくしてくれたことや思いやりのあった友達の行動を発表し合います。そして、自然がいっぱいで空気がきれいなところも自慢です。学校のすぐ横を羽束川が流れ、東側には大船山を臨むことができます。学校は田んぼや畑に囲まれているので、野菜やお米が育つ様子を見ることで季節の移り変わりが感じられます。

**優しさと自然がいっぱい高平**

昭和42年、小柿小学校、大舟小学校、羽束小学校・波豆川分校の3小学校1分校が統合され発足した高平小学校。当初は各旧校舎を使用していたが昭和44年、現在の場所に校舎が完成し、開校となった。市内20の小学校のうち、通学区域が最も広い学校でもある。高平小学校では、豊かな自然と地域のつながりを生かした環境学習や農業体験が盛んに行われている。環境学習や農業体験を受けた2・3年生に自慢を聞いた。

6月には炭焼き窯で炭づくりを、12月には自然クラフトなど1年をかけて学びます。今回、11月に下草刈りを行いました。これは、平成19年に植林された「ひょうご元気松」で、その下草を鎌で刈ったり、松以外の木をのこぎりで切ったり、剪定ばさみで枝を切ったり。初めての作業はびっくりでしたが、ナナマツの森がだんだんきれいになり嬉しかったです。

**「高平ナナマツの森」で学ぶ**

私たち3年生は「高平ナナマツの森」で環境学習をしています。ナナマツの森は、ベンチや案内板などを設置し、遊歩道を整備して平成10年に完成した里山です。名の由来は高平地区の上槻瀬「七々松」という地名からと言われています。ナナマツの森を拠点に活動しているボランティア活動団体「三田里山どんぐりくらぶ」の皆さんが完成当時からずっと教えてくれています。

### 消費生活情報

**「還付金がある。ATMへ行って」は詐欺です!**



**【相談事例】**「医療費2万円の還付がある。手続き期日は過ぎているが銀行で受け取れる。どこの銀行口座があるか」と市役所職員と名乗る人から電話があった。銀行名を答えると「銀行からの電話を待つように」と言われたので、携帯番号を伝えた。その後、「キャッシュカードと携帯電話を持ってATMへ行って」と電話があり、次々と指示されるままATMを操作した。出てきた紙を見ると自分の預金が他人の口座に振り込まれていた。

**【アドバイス】**上記事例は市役所職員をかたった還付金詐欺です。早急に銀行と警察へ連絡をしてください!

**【注意】**①「お金が返ってくるのでATMへ行って」と電話があったら還付金詐欺!すぐに電話を切りましょう ②市役所などの公的機関や金融機関などの職員がATM操作を指示することは絶対にありません ③ATMで還付金は受け取れません。自分の口座へ振込手続きをしているように錯覚させるのが手口です。

三田市消費生活センター(559-5059 FAX 563-8001)  
相談受付=月曜~金曜、第2・4土曜 10時~17時  
休所の場合は「消費者ホットライン」188

### 共生

**手話にチャレンジ! < Vol.19 > 「時間」の手話を学ぼう**

今月は「時間」の手話第3弾です。手話は聞こえない人・聞こえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう!  
**問い合わせ=障害福祉課 (559-5075 FAX 562-1294)**

1週間 月曜日 火曜日 水曜日

三田市消費生活センター

※木曜日~日曜日は2月号で紹介いたします!

### 防災・防犯・交通安全

**「1.17の記憶」阪神・淡路大震災から28年。いざという時に備えよう**

平成7年1月17日午前5時46分、震度7の揺れが兵庫県南部地方を襲いました。あの震災からまもなく28年を迎えます。震災後に生まれた人が増える一方、震災を経験した人は年々減少しています。「震災の経験や教訓」を風化させることなく次々に受け継いでいきましょう。地震などの自然災害は誰も予想できません。避難が必要となった場合、自宅近くの避難所はどこにあるか知っていますか?避難時の持ち出し袋や備蓄品の用意、家族・知人との連絡方法を確認するなど、家族みんなで「ハザードマップさんだ」を見て、日常から備えておくことが大切です。それぞれが「今できること」を行い、いざという時に備えましょう。



#### 防災マメ知識「地震の揺れがおさまったら…」

慌てず、家族や周囲の安全確認をして、以下の4つに気を付けましょう。



### 消防・救急・救命

**冬・お正月に起こりやすい火災や事故に気を付けよう!**

#### ■寝るときは消す!電気ストーブは正しく使おう

「部屋が寒くて眠れないから」、「夜中に目が覚めても寒くないように」と電気ストーブをつけたまま寝る人がいます。寝るときには布団から電気ストーブを離していても、寝返りなどで布団が動いて電気ストーブに接触し、火災となった事例が多くあります。寝るときは必ず電気ストーブを消しましょう。  
**問い合わせ=消防本部予防課 (564-7308 FAX 563-1230)**

#### ■お餅の喉詰めに気を付けましょう

お正月を迎え、お餅を食べる機会が増えます。子どもや高齢者などは飲み込んだり、噛んだりする力が弱いので、喉に詰まってしまう事故が毎年発生しています。お餅は小さく刻んで調理するなど、工夫をしてみましょう。  
**問い合わせ=消防本部救急課 (564-7305 FAX 563-1230)**

もし詰まったらどう対応?動画をチェック!